

市政をもっと身近に！わかりやすく！

てんどう市議会だより

2023
5.1
No.180
3月定例会

10年後の天童市
どんなまちに
したいですか？



作品名「こどもの日」 作者：天童市立第三中学校 総合文化部3年 奥山 華穂さん

特集1 初のワールドカフェ方式！
議会報告・意見交換会

特集2 報告します 政務活動費の使い道

初のワールドカフェ方式！ 議会報告・意見交換会

■幅広い世代の方が参加

1月21日、市総合福祉センターで議会報告・意見交換会を開催しました。

今回は幅広い世代の参加者から意見を聴き、話し合いを深めるため、昨年12月に行った議員研修会に引き続き、ホワイトボード・ミーティング®認定講師の工藤美季さんにファシリテーター（進行）をお願いし、小グループでのリラックスした雰囲気での語り合う「ワールドカフェ方式」での懇談会を初めて行いました。

「天童市の未来について」をテーマに午前と午後の2回開催し、高校生や子育て世代など幅広い方から参加をいただき、活発な意見交換会となりました。



■ワールドカフェの進め方

参加者は、グループ内での自己紹介後、次の流れで議論を深めていきます。

- ① テーマに沿った意見を付箋に記入して一人ずつ説明します。新しいアイデアや課題が出た時は書き足していきます。
- ② メンバーは、進行役を残して他のテーブルに異動します。残った進行役が概要を紹介し、新しいメンバーから意見をもらい、付箋に書き足していきます。
- ③ 異動したメンバーは、元のグループに戻り、他のグループで見てきたアイデアを取り入れながら内容を磨き上げて、ポイントになる点を紙にまとめます。
- ④ 参加者全員の前でグループの代表が発表します。



教えてケロっす



Q ワールドカフェってなあに？

A ワールドカフェとは、カフェのようなリラックスした雰囲気で行われる話し合いで、小グループ単位で自由に対話し、話し合いを発展させていく手法です。



■ワールドカフェを通して

今回、初の試みとなったワールドカフェ方式での議会報告・意見交換会は、高校生や20代、30代など、若い世代の方の参加もありました。

会場は終始リラックスした雰囲気は、天童市の未来についてさまざまな意見を出し合いました。今回の意見交換会を通じてお互いの意識や考えを共有することができ、実のある報告会となりました。

参加者からは他のテーマでもやってみたいという声もあり、今後多くの方に参加していただけるよう検討していきます。



▲高校生も参加してくれました



■アンケートで

いただいたご意見

- 議会や議員に対する内容も話し合いたかった。
- 事前に今回の内容が分かればよかった。
- 広いテーマだったので、もっと狭いテーマにすると、より深い意見交換ができるのではないかな。
- 従来とは大きく変化した会合で有意義だった。
- こういった意見交換会を多く実施することで、多くの意見やアイデアが望めるのではないかな。
- 議員と和やかに話す機会は本当に有意義だと思うので、また参加したい。



3月定例会

インターネットで議会中継

天童市議会

で



検索

<https://www.city.tendo.yamagata.jp/congress/>

令和4年度第7回市議会定例会(3月定例会)は、2月27日から3月20日までの22日間の会期で開かれました。

初日の本会議では、市長提出の報告案件1件と人事議案3件について同意しました。また、令和4年度各会計補正予算議案7件を原案のとおり可決しました。令和5年度各会計予算や条例議案計19件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託し、審査を経て最終日の本会議で採決が行われました。

また、最終日に、報告案件1件の報告があり、補正予算議案、一般議案及び条例議案各1件が上程され、採決が行われました。

(採決結果は14ページに掲載してあります。)

【審査日程】

月 日	内 容
2/27(月)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
3/2(木) 3/3(金)	本会議 (市政に対する一般質問)
3/6(月)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
3/7(火)	環境福祉常任委員会 (付託案件の審査)
3/8(水)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
3/9(木) ~14(火)	予算特別委員会 (付託案件の審査)
3/15(水)	予算特別委員会 (討論、表決)
3/20(月)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)

市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、3月2日・3日の2日間の日程で、14人の議員が行いました。保育士の処遇改善や、市立図書館のあり方などについて、市長や教育長等の見解を求めました。※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項

日本共産党天童市議団

【石垣 昭一 議員】

● 学校給食について

【伊藤 和子 議員】

● 保育士の処遇改善と保育環境の整備について

● 小・中学校での児童生徒の不登校の現状と改善策について

清新会

【山口 桂子 議員】

● 医療的ケア児等の支援について

【佐藤 孝一 議員】

● 本市のカーボンニュートラルの取組みについて

【古澤 義弘 議員】

● 犯罪被害者等支援条例について

【佐藤 俊弥 議員】

● 分かりやすい情報発信について

【武田 正二 議員】

● 児童生徒に寄り添った教育について

【水戸 芳美 議員】

● 地域おこし協力隊を増やし定住に結びつけてはどうか

【鈴木 照一 議員】

● 魅力と活力あるまちづくりについて

● 本市の教育相談について

てんどう創生の会

【笹原 隆義 議員】

● 市民生活の安定・安心に向けた対策について

【三宅 和広 議員】

● 災害発生時の取組みについて

● 快適な公共トイレとするための取組みについて

【遠藤 喜昭 議員】

● 安全安心のまちづくりについて

● モンテディオ山形への応援について

会派に所属していない議員

【野口 さつき 議員】

● 任意の予防接種について

● 遺族の負担軽減のために

【狩野 佳和 議員】

● 市立図書館のあり方について

1

石垣 いしがき

昭一 しょういち

議員



詳しくはコチラ

学校給食食材の
調達状況は



Q 輸入小麦を使用したパンやパスタから除草剤の成分であるグリホサートが検出されている。本市で学校給食に使われている小麦粉は大丈夫か。

また、学校給食のパンに使う小麦を国産や県産に切り替える動きが広がっているが、本市で切り替える考えはないか。

A 学校給食のパンは、公益財団法人山形県学校給食会が調達した小麦粉を使用し、県学校給食会と委託契約した業者が製造を行っている。農林水産省や検疫所が行う輸入小麦の検査に合格したものを購入しているので、安全性が確保されていると考えている。

学校給食での県内産小麦の使用には、小麦の安定的な確保や購入価格が課題であると考えている。現在、さまざまな食材の地産地消を進めており、県内産小麦についても、県学校給食会と協議を行いながら調査研究していきたいと考えている。



2

伊藤 いとう

和子 かずこ

議員



詳しくはコチラ

保育士の処遇改善と
配置基準見直しを



Q 昨年、保育士の処遇改善臨時特例事業に取り組んだが、国がいう3割9000円の賃上げにはならなかった、という声が聞かれる。改善策の効果をどうみるか。

A 昨年2月から9月まで全額国負担で実施され、10月からは施設型給付費の制度になった。制度上、施設の児童数や職員数により1人当たりの改善額に施設ごとにばらつきが生じている状況がある。

Q 保育士の配置基準は60年放置されたまま。保育の現状から配置基準の改善は喫緊の課題。地方自治体から国を動かしてほしい。

A 保育士の配置基準見直しは必要。山形県、東北の市長会でもこういう課題が出ている。全国市長会にも届いているので、国に要望書が提出されると認識している。



3

山口 やまぐち

桂子 けいこ

議員



詳しくはコチラ

医療的ケア児と家族を
災害時に守るには



Q 令和3年9月に施行された医療的ケア児支援法においては、病気を抱える子どもを育てる家族の負担を軽減し、健全な成長を図るとともに、その家族の離職を防止するとある。市の今後の対応は。

A 医療的ケア児について関係機関との情報共有、意見交換などを行う協議の場として、村山地域医療的ケア児支援連絡会が設置されている。今後とも、関係機関と連携を図りながら医療的ケア児の支援を行っていく。

Q 医療的ケア児に対する避難訓練の実施や、個別避難計画における避難先での医療機器に必要な電源の確保はどうなっているのか。

A 個別の避難訓練等は現在のところ実施していない。個別避難計画については、一般の要支援計画や防災計画の枠組みの中で策定しており、避難の際の電源確保まで踏み込んだ内容になっていないので、今後は保護者の意向も踏まえて一人一人にふさわしいものになるよう取り組んでいきたい。

7

武田 正二 議員



児童生徒に
寄り添った教育を



詳しくはコチラ

Q 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律が、平成28年12月に公布された。

A その目的の一つには、不登校児童生徒に対する教育機会を確保することとなっている。児童生徒にとっては、親以上の影響力のある学校であり、教師である。心の支えとして、よりどころとなつてほしい対応を望むが、不登校児童生徒への今後の対応を伺う。

Q 子どもの不安や悩みを真摯に受け止めて、教育相談体制の充実を図るとともに、一人一人の教育的ニーズに応じた適切かつきめ細かな支援の充実を図られるよう指導していく。



▲児童生徒のための天童市教育委員会



8

水戸 芳美 議員



地域おこし協力隊を増やし
定住に結びつけては



詳しくはコチラ

Q 地域おこし協力隊は、一定の期間移住して、地域ブランドの向上や地場産品の開発など、地域協力活動を行いながら、定住を図る取組みで、隊員1人当たりの経費は上限480万円まで特別交付税措置で国から交付される。また、人数の制限がないことから、財政面で大いに助かる制度である。そして、任期が切れた後も定住率が高いことから、移住定住の観点からも、より多くの隊員を募集してはどうか。

Q 現在、行政課題の解決のため、4人の隊員が活動しているが、今後は、移住定住の観点も視野に入れて募集をしていく。

A 隊員の募集テーマとして、「天童高原の自然を楽しむ」「インバウンド観光促進」「将棋の駒やラ・フランスの特産品開発」「遊休農地を借り農業振興」などで募集してはどうか。

Q 効果が期待できる分野では、活用をしたい。



9

鈴木 照一 議員



新たな工業団地整備と
宅地整備の方向性は



詳しくはコチラ

Q 地域経済の活性化と安定した雇用の場を確保し、魅力と活力あるまちづくりを進めるため、この度、本市9番目の工業団地を整備することとなった。新たな工業用地の適地として荒谷地区が選定されたが、今後の整備方針について伺う。

A 新たな工業団地には、若者や子育て世代の本市への移住・定住につながるような魅力的な雇用を創出する、製造業をはじめとした優良な企業の誘致を進めていく。最短で令和8年度に分譲を開始できるように取り組んでいく。

Q 天童市国土利用計画(案)に、定住人口確保による既存集落の活力維持と生活拠点の適切な配置と示されている。新工業団地整備に合わせ、荒谷地区の定住人口を維持し、持続性のあるまちづくりを進めるために、市が主導して新たな宅地整備を検討してはどうか。

A 荒谷地区の宅地整備は、各種土地利用計画に基づき、適正な土地利用による移住者の誘導を図り、民間資本による開発許可制度の活用を促していく。

10

ささはら 笹原 隆義 議員



詳しくはコチラ

物価・エネルギー価格
高騰に更なる支援を



Q物価、エネルギー価格の高騰、コロナ禍など市民の家計負担は重くなっている。電気代も高騰しており、市民生活の安心を守るためにも支援を行う必要があると思うがどうか。

A昨年9月にプレミアム付商品券事業を、今年1月にガソリン・軽油・灯油専用プレミアム付商品券事業を実施した。国の支援策の動向を注視しつつ、適時対応策を推進していく。

Q全市民に一律で配れる支援策の検討は。

A当然検討はしたが、プレミアムを付けた場合の経済効果の方が大きいので、1人1冊必ず購入できる形をとった。

Q市民生活に直結する水道光熱費、特に電気代は値上がりして市民への影響は計り知れない。電気代、または水道代の支援はできないのか。

A近隣自治体でも水道料金の基本料金を減額したところがある。それらは国の交付金を活用しており、本市の場合はプレミアム付商品券として活用している。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金将 王将 と 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金将 王将

11

みやけ 三宅 和広 議員



詳しくはコチラ

大地震発生に備えた
具体的な対応を



Q大地震発生時、水洗トイレが使えない状況が想定される。そのため、簡易トイレは必要な備蓄品であるが準備されていない。簡易トイレなどの非常備蓄品を各家庭で準備することが必要ではないか。

A防災訓練などの機会に、簡易トイレを備蓄品の一つとして周知していく。また、防災意識を高めるため、地域で行われる行事の中に防災のエッセンスを取り入れることを提案していきたい。

Q災害発生時に安否不明者の氏名を公表することにより、救助の迅速化が図られる。人的被害を少なくするためにも、安否不明者の氏名を速やかに公表する必要はある。災害はいつ起こるか分からない。現時点で、家族の同意がなくても公表する方針をとる方がいいのではないか。

A災害発生時の安否不明者の氏名等の公表は、現在策定中の国の指針、県のガイドラインの改定に合わせて対応していく。ただし、緊急かつやむを得ない場合は公表できるので、必要なときは総合的に判断し、県と連携して対応していく。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金将 王将 と 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金将 王将

12

えんどう 遠藤 喜昭 議員



詳しくはコチラ

モンテ新スタ建設へ
更なる市民応援の拡大を



Q昨年3月に新スタジアムが本市に決定し1年が経過。開幕2連勝と幸先良いスタートをきったモンテディオ山形を、ホームタウンとしてJ1昇格に向けこれまで以上に市民応援を進めていくことは、世代の垣根のない盛り上がりを通して交流や仲間づくりにつながり、コロナ後の地域を盛り上げていく上でも重要。また、建設促進にもつながる。どのように進めていくのか。

A好評を得ている市民応援デーを、5月と7月の2回計画。モンテ応援隊や公民館活動を後押ししながら応援の雰囲気醸成を図っていく。また、5月17日の平日にモンテディオ山形初開催のエデュケーショナルデーの取組みに参加を予定している。教育委員会と連携し、小・中・高校生を対象に、プロサッカーの試合会場を多様な学びの場として活用していく。2000人を超える児童・生徒の参加を見込んでおり、若年層のファンを開拓して、幅広い世代に応援の輪が広まり仲間づくりができるよう進めていく。

13

野のぐち口ぐちさつき 議員



詳しくはコチラ

遺族の負担軽減のため
お悔やみ窓口の設置を



Q お悔やみ窓口とは、身近な人が亡くなられた後に生じるさまざまな手続きに寄り添う窓口である。手続きには、健康保険や介護保険などの公的なものに加え、水道やガス、電気など生活全般に及ぶ。死亡後の手続きは多岐にわたり、慣れない手続きが多いため、遺族の方の精神的な負担も大きい。市民の負担軽減のため、ワンストップで市民に寄り添うお悔やみ窓口を設置してはどうか。また、お悔やみコンシェルジュを配置しては。

A 本市は、福祉関係や税関係など、市役所内での手続きが主に1階の各課で行われる。専用の窓口を設けるためには、プライベートに配慮した場所の確保や新たな人員の配置が必要になるなどの課題がある。現在のところお悔やみ窓口の設置の予定はない。配布している「死亡届提出後の主な手続きのご案内」の内容を充実させ、新たに「おくやみハンドブック」を作成し、深い悲しみの中で手続きを行う遺族の負担軽減を図っていききたい。



14

狩かの野の佳よしかず和かず 議員



詳しくはコチラ

市立図書館を
移転新築すべきでないか



Q 令和5年度、市立図書館のリノベーション基本計画策定の予定だが、計画に入れる機能と設備、付加価値とは。

A ICT化推進で自動貸出返却システム、電子図書、音楽配信、WiFiの導入を検討する。周辺に多くの公共施設があり、市民の憩いの場や学習の場として付加価値の創造や周辺施設との連携を検討する。

Q 全国的に図書館が様変わりしている。単なる読書だけでなく、会議や展示、多種のイベントを催し賑わっている。リノベーションでは広さ、高さ、場所に限度があり、新たな創造には限界があると考える。新時代の図書館を創造するのであれば、移転新築すべきである。

A 現図書館は、過去に賞を頂戴した特徴ある建物で、立地場所も含め市民に定着し親しまれてきた。市民に愛され、育まれてきた図書館の良い部分を残し、より利用しやすく、新たな付加価値を生む施設にするため、移転新築ではなく、リノベーションが望ましい。



監査委員の選任に同意

現 監査委員の奥山吉行氏（交り江）が、令和5年3月31日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を選任することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

現 固定資産評価審査委員会委員の滝口順一氏（泉町）が、令和5年3月13日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を選任することに同意しました。

人権擁護委員の推薦に同意

現 人権擁護委員の奥山泰子氏（干布）が、令和5年6月30日をもって任期満了になることに伴い、後任として花輪祐子氏（下荻野戸）を推薦することに同意しました。

一般会計・特別会計・企業会計

総額 494億870万円

3月定例会の予算特別委員会では、令和5年度当初予算について審査が行われました。審査で交わされた質疑の主な内容についてお伝えします。

令和5年度 当初予算

将棋を未来に 新シンボルの設置

Q 天童駅前に新たなモニュメントを作る理由は。既存のものを移設しても良いのでは。

A 天童の玄関であるJR天童駅前に、将棋のまちを内外にPRするシンボルが必要である。著名な棋士に協力をお願いして、将来にわたり長年愛されるものを作りたい。



消防団の精鋭化に向けて

Q 消防団員の報酬が増額されるが、一方で消防団を支える地域のなり手不足が深刻である。今後の方針は。

A 一般団員の報酬額を年額3万6500円に増額し、班長、部長、副分団長もそれぞれ増額する。団員募集のPR活動に力を入れる一方で、消防自動車や機材の配置を進めて省力化を図り、災害等に対応できる能率的な組織づくりを目指す。

学び舎の守り 防犯カメラ

Q 小中学校の防犯カメラの配置状況は。カメラはどこまで映すことができるのか。また、誰が確認するのか。

A 今回の整備で市内全ての小中学校に配置される。職員玄関と昇降口を映すカメラとインターホン、モニターを備え、職員室に配置されるモニターでは多くの職員が映像を確認することができる。



将棋のまち天童
駅前に新たなシンボルを整備

信頼の天童ブランド ふるさと納税

Q

他市ではふるさと納税をめぐる事件があったが、寄附者の信頼を得る方策は。

A

事業所への指導に力を入れ、返礼品の検品チェックを強化することで、品質の維持向上に努める。寄附者に喜んでもらえる返礼品づくりに励みたい。



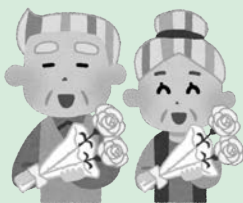
敬老会・敬老金の見直し

Q

見直しの主な点と、その周知のやり方は。

A

自治会などの地域団体が敬老会を実施する場合、対象者1人に1500円の交付金を交付する。敬老金は対象を満80歳から数え年77歳に引き下げて口座振込となる。変更内容については、市報掲載のほか、関係者への丁寧な周知に努める。



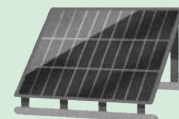
事業所も対象に 太陽光発電補助

Q

太陽光発電システム設置支援事業の拡充の内容は。後から蓄電池を付けた場合は対象となるのか。

A

補助対象を従来の住宅のみから事業所にも拡大する。太陽光パネルと同時に導入した場合を対象とするので、蓄電池のみの導入は補助の対象外となる。



住むならてんどう！ 住宅新築に応援

Q

事業概要、申請の期限、周知方法は。

A

夫婦の一方が40歳未満の世帯、中学生以下の子どもがいる世帯、市外からの転入世帯が家を新築した際に補助を行う。長期優良住宅等には加算がある。申請は入居してから1年以内とする。転入者向けにウェブサイトや雑誌などへの掲載を考えている。



児童生徒の快適な学校生活のための関連予算など 一般会計10億167万円等を可決（3月補正予算）

3月定例会初日の2月27日、令和4年度補正予算案が提出されました。この予算には、老朽化した小学校トイレの改修や小中学校の照明設備のLED化、学校給食センターの炊飯施設や食物アレルギー対応給食調理室の整備（事業は令和5年度に繰り越して実施）などが計上されており、採決の結果、全会一致で可決されました。



3月定例会最終日 追加の補正予算を可決

3月定例会最終日の3月20日、追加の補正予算案が提出され、可決されました。この補正予算では、温泉等に関する権利購入事業（天童最上川温泉ゆぴあ）として1億4186万5000円を計上して、令和5年度に繰り越すものです。

議会のうごき（1月16日～4月15日）

■1月

- 17日 東根市外二市一町共立衛生処理組合
議会 議会運営委員会
- 21日 議会報告・意見交換会(午前・午後開催)
- 24日 東根市外二市一町共立衛生処理組合
議会 議会全員協議会
- 31日～2月2日 清新会研修・先進地視察
(東京都、神奈川県)

■2月

- 6日 市内学童保育関係者との懇談会
- 7日 市長要請各派代表者会
- 8日 市長要請環境福祉常任委員会(天童市
市民病院の経営状況について)
- 9日 総務教育常任委員会協議会
環境福祉常任委員会協議会
経済建設常任委員会協議会
- 10日～12日 あばしりオホーツク流氷まつり
(議長、事務局長／北海道網走市)
- 14日 市長要請全員協議会
東根市外二市一町共立衛生処理組合
議会 議会運営委員会
- 17日 議会運営委員会
- 19日 関東天童会総会(議長、事務局長／東京都)
- 20日 東根市外二市一町共立衛生処理組合
議会 全員協議会・定例会
- 27日～3月20日 第7回市議会定例会
- 27日 広報委員会

■3月

- 8日 市長要請経済建設・環境福祉常任委員
合同協議会(天童市食育・地産地消
推進計画の概要について)
- 15日 市長要請全員協議会
各派代表者会
広報委員会
- 17日 議会運営委員会

■4月

- 5日 議会運営委員会
広報委員会
- 13日 広報委員会

お詫びと訂正

令和5年2月1日発行の議会だより179号10ページ中に誤りがありました。お詫びして訂正します。正しくは次のとおりです。

(正) 公益社団法人
天童市シルバー人材センター

(誤) 公益財団法人
天童市シルバー人材センター

常任委員会 議案を審査しました

3月定例会では、議案8件について各常任委員会へ審査を付託しました。また、最終日3月20日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。



総務教育

議員と消防団員の報酬を増額

総務課長 議長は50万2000円に、副議長は44万7000円に、議員は42万円に増額し、今年の秋に予定される市議会議員選挙後の議員報酬から適用する。

消防課長 消防団員は3万6500円に、班長は3万7000円に、部長は3万8000円に、副分団長は4万5500円に増額し、団長、副団長、分団長については、これまでと同じ額とする。

Q 議員報酬を審議した天童市特別職報酬等審議会では、どのような意見があったか。

A 議員報酬の増額に関しては特に異論がなく、報酬改定により、市民のために働くこととする意欲のある人が増えて、より良い天童市になるのであれば賛成だ、という意見が大勢を上めた。



環境福祉

出産育児一時金の支給額を引き上げ

保険給付課長 出産育児一時金の支給額の引き上げに伴い、現行の40万8000円を48万8000円に改める。産科医療補償制度掛金相当分の1万2000円を加算して、令和5年4月1日からの支給額を50万円とするもの。

Q 死産の場合はどうなるのか。また、現在行われている山形県出産支援給付金はどうなるのか。

A 妊娠12週から一時金の支給の対象となる。また、山形県出産支援給付金は、県から令和5年3月31日をもって終了する旨の通知を受けている。ただし、3月出産分までの手続きは4月以降も対応する予定である。



経済建設

健康増進施設の料金を利用しやすいものに

商工観光課長 Re Play^{レプレイ} TENDO^{テンドウ}の利用促進を図るため、プールを利用しない場合の料金を新たに設置し、プール利用のある・なしで区分して回数券を発行するもの。

Q 回数券は購入者しか使えないのか。また、プール利用者としてそうでない人をどうやって区分するのか。

A 回数券は本人以外の家族や同伴者も使用できる。また、プールを利用しない料金を払った人がプールを利用することがないよう、識別する方法を検討している。



▲料金体系の見直しにより利用者の増加を図る

討論

3月20日の本会議において、次の議案について討論が行われました。

採決の結果、賛成多数で原案可決となりました。

▼議第72号

天童市特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正について

〈反対〉渡辺 博司議員

現在の社会経済情勢はロシアによるウクライナ侵襲・コロナ禍などによる物価高、エネルギー価格の高騰、医療費の増加など、市民の負担は増すばかりである。

このような中で、議員報酬の増額を行うこととするのであれば、議会費の中で、現在の報酬総額を超えない範囲での改正をすべきであり、超える改正については反対である。

なお、市民・地域に貢献をしていたらだっている消防団員の報酬増額については賛成である。

提出された議案とその結果

令和4年度第7回市議会定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第7回定例会(2月27日～3月20日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第11号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任についての承認を求めることについて	承認
報第12号	物損事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告
議第54号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第9号)	原案可決(全会一致)
議第55号	令和4年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第56号	令和4年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第57号	令和4年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第58号	令和4年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第59号	令和4年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議第60号	令和4年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議第61号	令和5年度天童市一般会計予算	原案可決(賛成多数)
議第62号	令和5年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第63号	令和5年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第64号	令和5年度天童市財産区特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第65号	令和5年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第66号	令和5年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第67号	令和5年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第68号	令和5年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第69号	令和5年度天童市水道事業会計予算	原案可決(全会一致)

議案番号	件名	結果
議第70号	令和5年度天童市民病院事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第71号	令和5年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第72号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正について	原案可決(賛成多数)
議第73号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第74号	天童市健康増進施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第75号	天童市敬老金支給条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第76号	天童市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第77号	天童市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第78号	天童市地域交流・活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第79号	天童市立高原の里交流施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第80号	天童市監査委員の選任について	同意(全会一致)
議第81号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)
議第82号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし(全会一致)
議第83号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第10号)	原案可決(全会一致)
議第84号	物損事故に係る損害賠償の額の決定について	原案可決(全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第3号	天童市議会の個人情報保護に関する条例の設定について	原案可決(全会一致)

議案等に対する議員の賛否一覧表 (賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議案	議席番号	氏名																					
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		佐藤孝一	五十嵐浩之	野口さつき	古澤義弘	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	狩野佳和	松田光也	山口桂子	山崎諭	石垣昭一	鈴木照一	水戸保	伊藤和子	村山俊雄
		清	無	無	清	清	て	て	て	清	て	清	清	清	無	無	清	清	共	清	清	共	無
議第61号	令和5年度天童市一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議
議第72号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議

※ ○=賛成、×=反対、議=議長(議長は採決に加わらない)

※ 会派：清=清新会、て=てんどう創生の会、共=日本共産党天童市議団、無=会派に所属していない議員

特集2 報告します 政務活動費の使い道

政務活動費は、地方自治法の規定に基づいて、議員の調査研究その他の活動を行うために必要な経費の一部として、議員に交付されるものです。本市議会では次のように取り扱っています。

- 議員1人につき1カ月当たり1万3000円（年額15万6000円）。
- 会派単位で交付（会派に所属しない議員は個人に交付）。
- 使い道は調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費など。
- 年度終了後、速やかに全支出の領収書を添付した報告書を議長に提出し、不用額は返還する。



←ホームページで
チェック

※報告書等は市ホームページで公開していますので、どうぞご覧ください。

◆令和4年度政務活動費 ※会派の人数は、令和5年3月31日現在の人数です。

会派(議員)名	人数(人)	交付額(円)	項目(円)					返還額(円)
			調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	合計	
清新会	11	1,716,000	1,408,242	54,130	2,857	0	1,465,229	250,771
てんどう創生の会	4	624,000	103,240	183,627	1,420	93,910	382,197	241,803
日本共産党天童市議団	2	312,000	0	0	0	0	0	312,000
松田光也	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
狩野佳和	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
野口さつき	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
五十嵐浩之	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
村山俊雄(議長)	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
合計	22	3,432,000	1,511,482	237,757	4,277	93,910	1,847,426	1,584,574

◆調査研究費、研修費の内容(先進地視察、研修会参加など) (●:調査研究費 ■:研修費)

会派	月日	参加人数	目的地	内容
清新会	7月14日~15日	11	慶應義塾大学先端生命科学研究所(鶴岡市) ヤマガタデザイン(同) キッズドームソライ(同) つるおかランドバンク(同) 山形大学農学部(同)	●最先端のバイオテクノロジー技術を応用した研究内容について ●全国から選んでもらえるまちづくりの取組みについて ●民間活力によるまちづくりの事例について ●NPO法人による中心市街地の空洞化対策と空き家対策等の事例について ●果樹の最新農業技術と農産物の鮮度保持技術について
	9月26日~28日	11	埼玉県熊谷市 群馬県富岡市 栃木県那須塩原市	●シティプロモーション及び移住定住の促進について ●世界遺産「富岡製糸場」を核としたまちづくりについて ●議会改革の取組みについて
	10月11日~13日	1	全国市町村国際文化研修所(滋賀県)	■3日間コース「人口減少社会における議会の役割」
	1月31日~2月2日	11	内閣官房(東京都) 厚生労働省・文部科学省(同) 神奈川県立図書館(神奈川県)	●こども家庭庁の概要 ●放課後こども教室と放課後児童クラブの連携 ●施設の概要と書籍等の貸出業務以外の取組み
創てんどうの会	10月31日	4	秩父地域おもてなし観光公社(埼玉県)	●歴史的建造物を活用した古民家再生ホテルの取組みなど
	11月1日~2日	4	市町村職員中央研修所(千葉県)	■市町村議会議員特別セミナー②
	1月10日~11日	3	市町村職員中央研修所(千葉県)	■市町村議会議員特別セミナー③

お越しく下さい 議会報告・意見交換会

時間 午後7時から
場所 各市立公民館

議会の活動状況や特に議論になった話題などについて報告するとともに、意見交換を行います。ぜひ、ご参加ください。

テーマ「地域の課題などについて」

1 班	5月15日(月) 山 口 5月16日(火) 天童中部 伊藤和子 水戸芳美 佐藤孝一	2 班	5月15日(月) 蔵 増 5月16日(火) 天童南部 山崎諭 狩野佳和 熊澤光史 古澤義弘	3 班	5月15日(月) 天童北部 5月16日(火) 成 生 松田光也 武田正二 三宅和広
4 班	5月15日(月) 干 布 5月16日(火) 津 山 水戸保 遠藤喜昭 野口さつき 五十嵐浩之	5 班	5月15日(月) 長 岡 5月16日(火) 寺 津 石垣昭一 山口桂子 佐藤俊弥 笹原隆義	6 班	5月15日(月) 荒 谷 5月16日(火) 高 揃 鈴木照一 遠藤敬知 渡辺博司

*田麦野地域は、山口地域と合同で市立山口公民館で開催します。

今回の表紙イラスト

作者紹介

今回の表紙のイラストは、三中3年の奥山華穂さん（写真前列右から4番目）から作品を制作していただきました。ありがとうございます。

奥山さんに作品について聞いてみました。



▲三中総合文化部の皆さん

おくやま **奥山** かほ **華穂さん**（三中3年）



- ◎ 作品の説明をお願いします。
A いろいろな5月のイメージを描きました。鯉のぼりや兜、かしわ餅でこどもの日を連想することができ、後ろに5月に咲く菖蒲を描きました。
- ◎ 制作で力を入れた点や難しかった点は。
A 特に力を入れた点は、構図です。何がどこにあるか分かるように描きました。難しかった点は、色です。細かい所まで影の色を塗りました。
- ◎ より良いまちづくりのために一言。
A 私たちのような若い世代の人もまちづくりに参加し、絵の人物のような明るい笑顔になれるようなまちにしていければと思います。どの世代も関係なく、みんなでまちづくりをしたいです。

6月定例会の日程

中継あり

6/5	月	本会議(初日)	
6	火		
7	水		
8	木	本会議(一般質問)	
9	金	本会議(一般質問)	
10	土		
11	日		
12	月		
13	火	常任委員会	
14	水	常任委員会	
15	木	予算特別委員会	
16	金		
17	土		
18	日		
19	月	本会議(最終日)	

※請願の締め切りは5月26日(金)正午の予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

旬のトピックス 追跡！成生第二児童クラブ

令和4年度予算で整備を行った成生第二児童クラブが昨年11月に落成し、児童たちは新しい施設で放課後や休日の時間を過ごしています。



引越した作業は児童たちも一緒に手伝い、11月末から新しい生活をスタート。50人が活動できる広い施設内には、学習室や机を収納できるコーナーもできました。広くなった屋内では、ドッジボールや縄跳びなど、身体を使った運動もできるようになり、のびのびと楽しく遊び、勉強にも励んでいます。

成生第二児童クラブは、仮設のユニットハウスから、明るく風通しの良い、新たな施設に建て替えられました。

のびのび楽しく健やかに



【広報委員会】委員長 水戸 保 副委員長 山口 桂子 委員 伊藤 和子・渡辺 博司・佐藤 俊弥・熊澤 光吏・古澤 義弘